

ベースドレーン

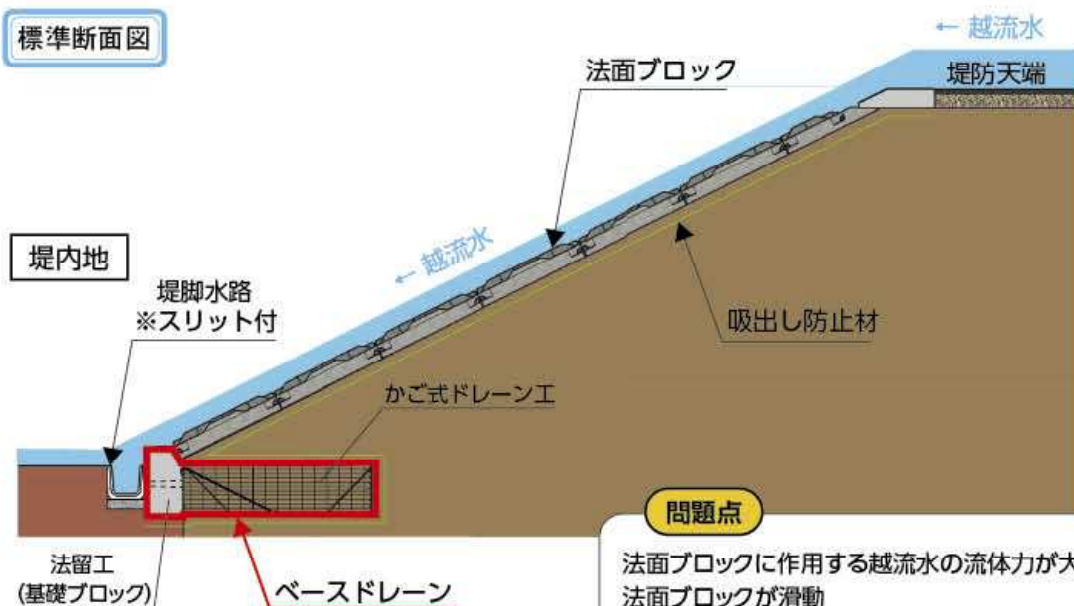
ベースドレーンとは…

「粘り強い河川堤防」で適用可能な

基礎ブロック(水抜き穴付き)と**かご式ドレーン**を
連結した「堤防基礎ドレーン一体工法」です。



標準断面図



問題点

法面ブロックに作用する越流水の流体力が大きい
ため、法面ブロックが滑動

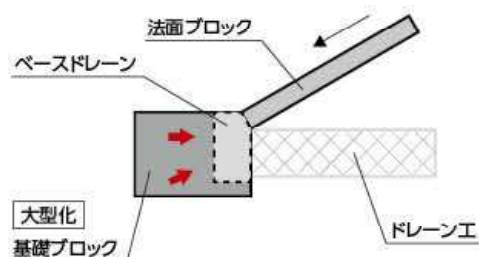
→法面ブロックを支持する基礎ブロックが大型化し、
経済性・施工性が低下

解決策

**「基礎ブロック」と補助工法である「ドレーン工」を
連結一体化**

→基礎ブロックとドレーン工が一体化することで、基礎
ブロックの軽量化を実現し、経済性・施工性に優れる断面
が構築可能

従来は法面ブロックを基礎ブロックのみで支持



ベースドレーンの特長

- ・基礎ブロックとドレーンを一体構造とすることで、基礎ブロックの軽量化を実現
- ・ベースドレーンの構造は『粘り強い河川堤防の構造検討に係る技術資料(案) 令和5年3月』に準拠
- ・基礎ブロックは水抜き穴を有しており、ドレーン部に集水した浸透水を効率的に堤脚水路へ導水可能
- ・基礎ブロックは法面ブロックと接する部分に沿って連結部を有しており、様々な形状の法面ブロックと連結可能
- ・基礎ブロックと法面ブロックは、金具(φ8mm)で連結することで、より粘り強い構造を実現
- ・ドレーン幅は1.0m～4.0mまで対応可能
- ・ドレーン材は単粒度砕石(20～40mm)を使用可能

法面ブロックとの連結



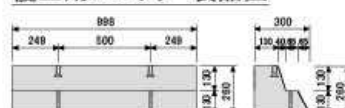
基礎ブロックは様々な形状の法面ブロックと連結可能

覆土用ブロック設置



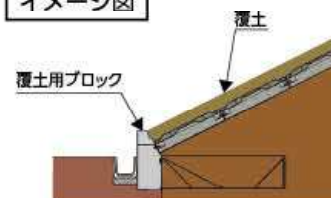
覆土用ブロックを設置することで、周辺環境に配慮した設計が可能

覆土用ブロック 製品図



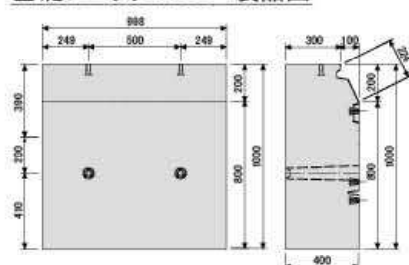
コンクリート体積 m ³	製品質量 kg
0.053	122

イメージ図



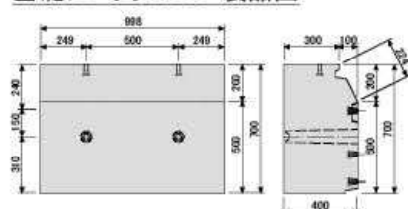
単体図

基礎ブロックH1000 製品図



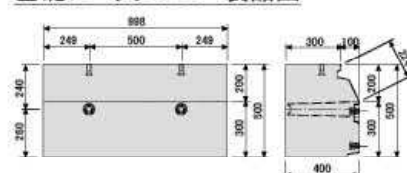
コンクリート体積 m ³	0.381
製品質量 kg	819

基礎ブロックH700 製品図



コンクリート体積 m ³	0.260
製品質量 kg	559

基礎ブロックH500 製品図



コンクリート体積 m ³	0.184
製品質量 kg	396

ドレーン 寸法規格

型式	B	B1	B2	H
100型	1,000	—	1,000	500
150型	1,500	—	1,500	500
200型	2,000	1,000	1,000	500
250型	2,500	1,000	1,500	500
300型	3,000	2,000	1,000	500
350型	3,500	2,000	1,500	500
400型	4,000	3,000	1,000	500

